

近畿中国森林管理局

箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信

箕面森林環境保全ふれあいセンターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

森林環境教育プログラム等検討委員会(平成17年度第1回)の開催

2月9日(木)、教育関係者、教育行政担当者など専門家からなる「森林環境教育プログラム等検討委員会(委員長:甲南大学谷口文章教授)を、近畿農政局会議室(京都市)において開催しました。

検討委員会では、森林環境教育支援活動の問題点、課題などを整理した上で、森林環境教育プログラムの対象者、フィールド、内容などについての意見交換を行いました。

委員からは、「体系的なプログラム整備が求められている。」、「森林や木の文化を捉えたプログラムの必要性」など、様々な意見、要望が出されました。

当センターでは、これらの意見等を踏まえ、森林環境教育プログラム作成に向けた取組を展開していきます。



森林教室の開催



2月14日(火)、萱野北小学校(大阪府箕面市)において、5年生(45名)を対象に、森林教室を開催しました。

今回の取組は、小学校からの要請に基づくもので、森林の働きについて学ぶ森林教室を開催するとともに、木の枝を材料とした木工クラフトを製作してもらいました。

先生・児童からは、「社会科の授業で森林の働きについて勉強しているところであり、森林の大切さがよくわかったと思う(先生)。」、「自分達が森林を大切に守っていかなければいけないと思った(児童)。」などの感想が聞かれました。

第2回箕面国有林に関する意見交換会の開催

2月15日(水)、箕面市役所会議室において、「第2回箕面国有林に関する意見交換会」を開催しました。

この意見交換会は、自然観察や森林環境教育の場等として利用されている箕面国有林に対する地域住民等の要望を的確に把握し、これらを反映した管理経営の推進、対話型の取組を推進することを目的として、地域住民、学識経験者、行政機関及び当国有林を活動フィールドとするNPO等から構成され、今年度から取り組んでいるものです。

今回は、当国有林内の歩道や道標の整備、本意見交換会が、箕面国定公園保護管理運営協議会の部会へと移行すること等について話し合い、今後も積極的に協働的な取組を行っていくことを確認しました。



近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター

TEL:075-414-9049/FAX:075-414-9029 URL:<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp>

〒602-8054 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎1F



国民の森林・国有林